

2022年10月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

仕事へのモチベーションがあがる評価は
「責任感や、積極性などの姿勢・意欲」 25.5%

株式会社アイデム
東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2022/10/01～2022/10/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2022/10/02～2022/11/05（35日間）

調査方法

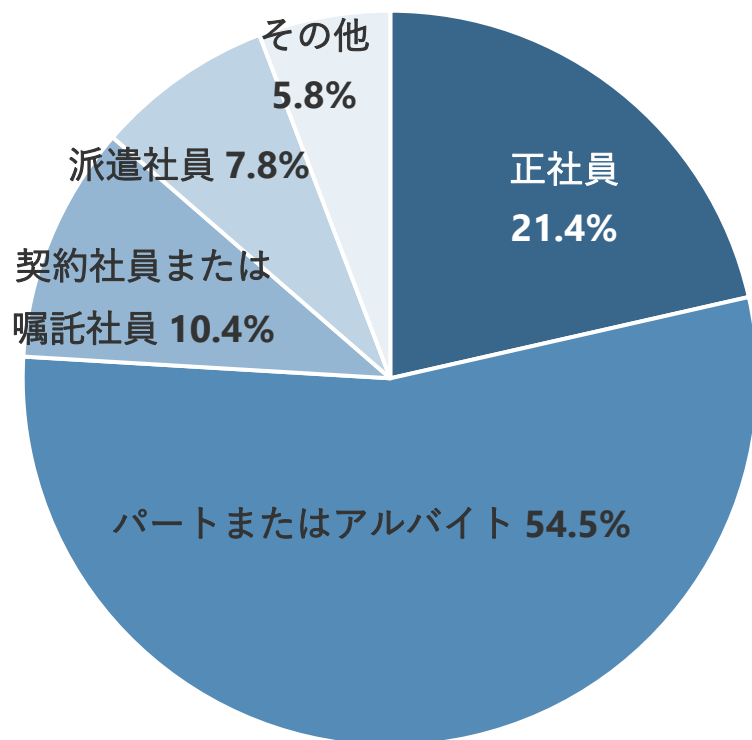
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

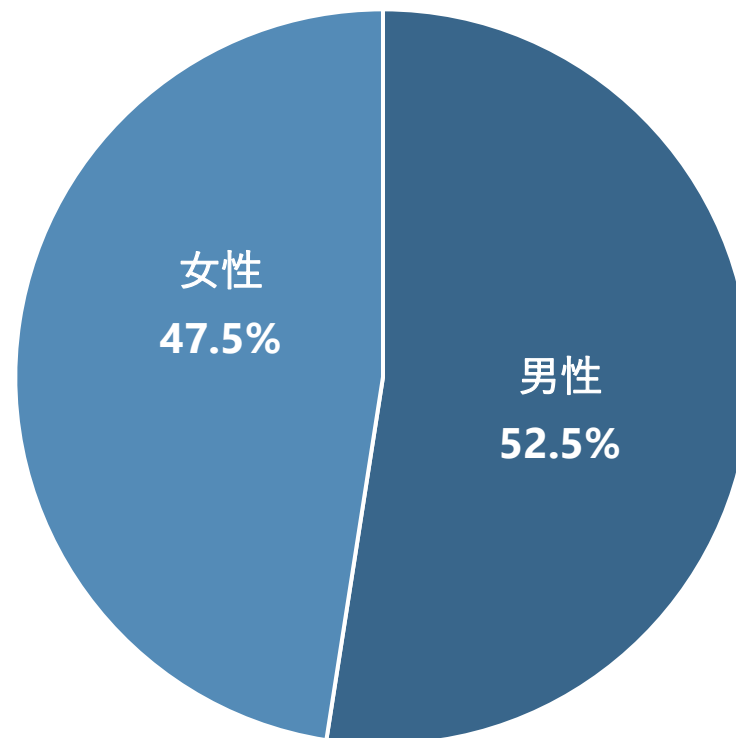
- ▶345件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



性別



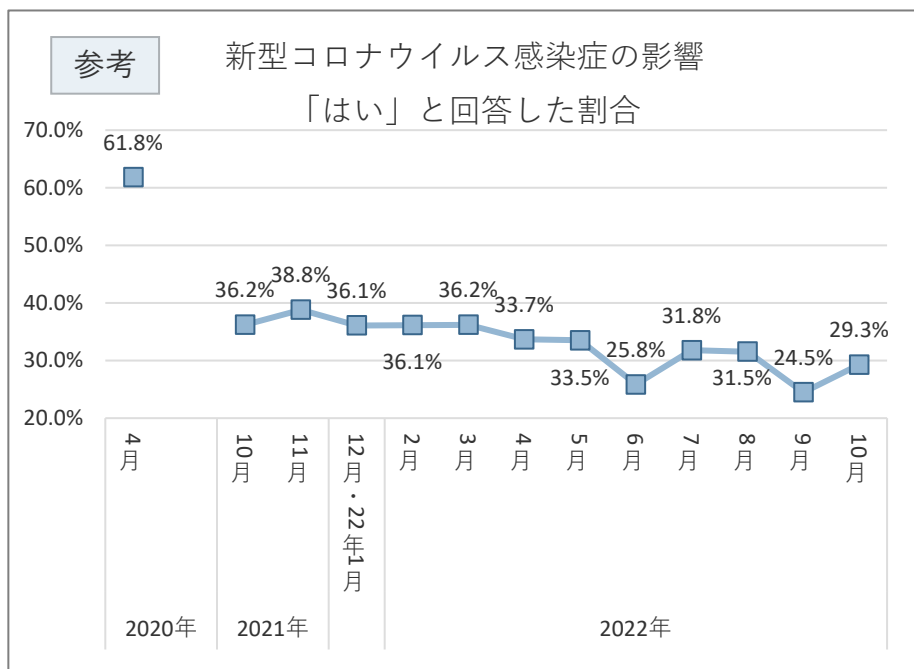
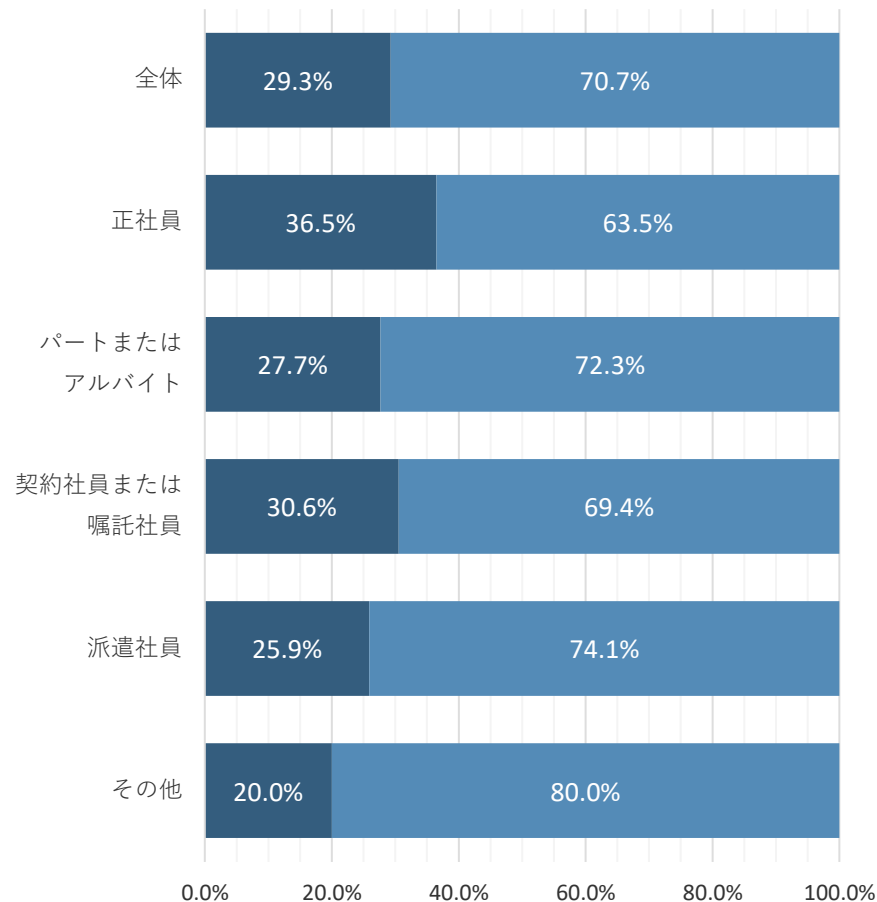
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回仕事探しをしている理由に「新型コロナウイルス感染症の影響」は関連しているかきいた。

全体で29.3%が「はい」と回答し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて仕事探しをしていた割合は3割程度となった。

希望雇用形態別に影響の有無をみると、「正社員」では36.5%で、他の雇用形態希望者よりも高かった。

今回仕事探しをしている理由には、新型コロナウイルス感染症の影響は関連していますか。

■ はい ■ いいえ

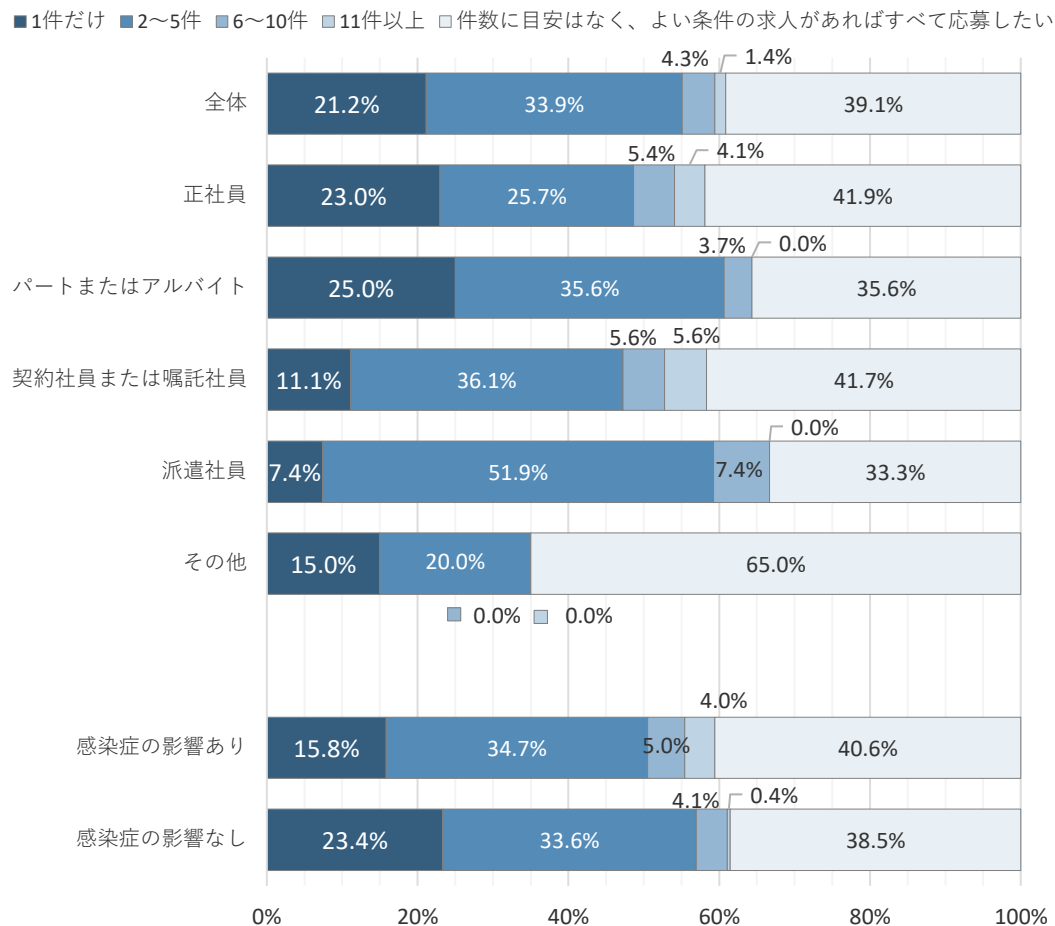


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「よい条件の求人があればすべて応募したい」が最も多く39.1%、次いで「2～5件」が33.9%、「1件だけ」が21.2%、「6～10件」が4.3%、「11件以上」が1.4%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の8割弱となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」の割合は41.9%となった。「パートまたはアルバイト」では「1件だけ」が25.0%、「2～5件」が35.6%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多い。

仕事探しにおける新型コロナウイルス感染症の影響の有無（P4参照）別にみると、「感染症の影響あり」の人では応募を「1件だけ」に留める人が少なかった（15.8%）。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。

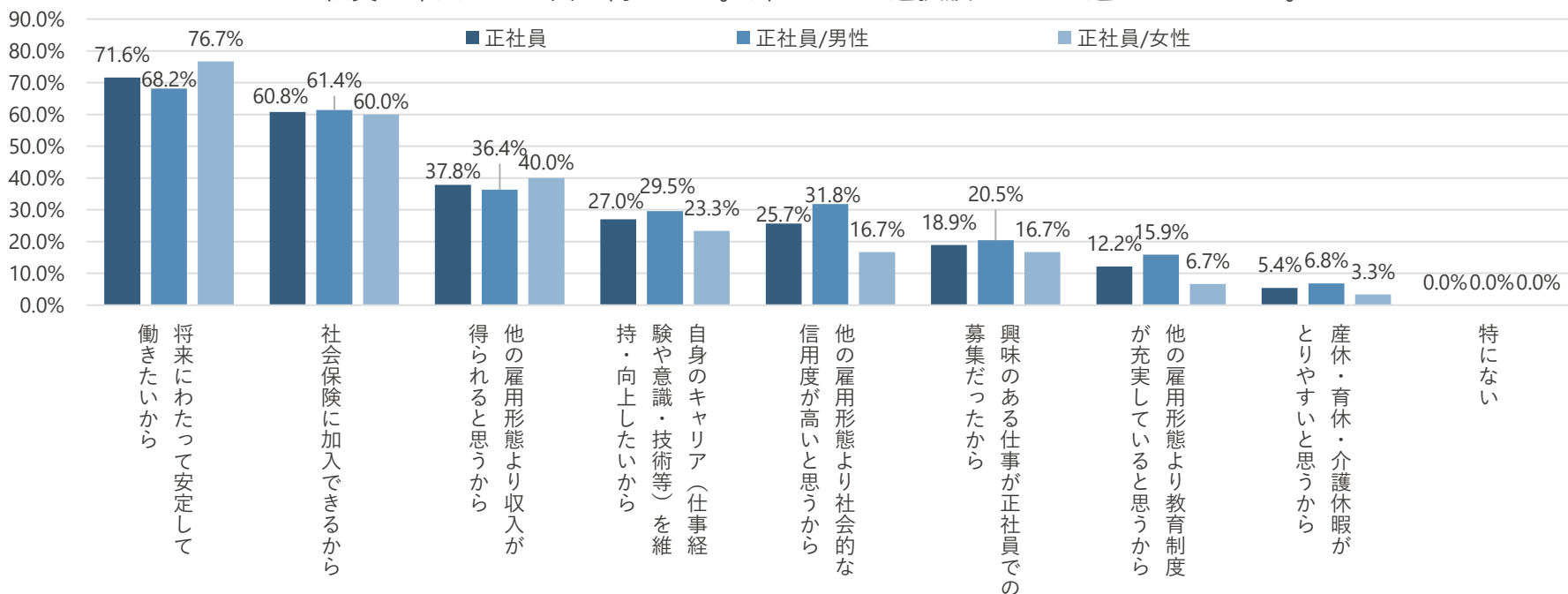


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」で71.6%、次いで「社会保険に加入できるから」が60.8%、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が37.8%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「他の雇用形態よりも社会的な信用度が高いと思うから」が15.1pt、「他の雇用形態教育制度が充実していると思うから」が9.2pt、「自身のキャリアを維持・向上したいから」が6.2pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が8.5pt高くなった。女性の四分の三は安定した働き方を望んでおり、正社員=安定のイメージが強いのもかもしれない。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

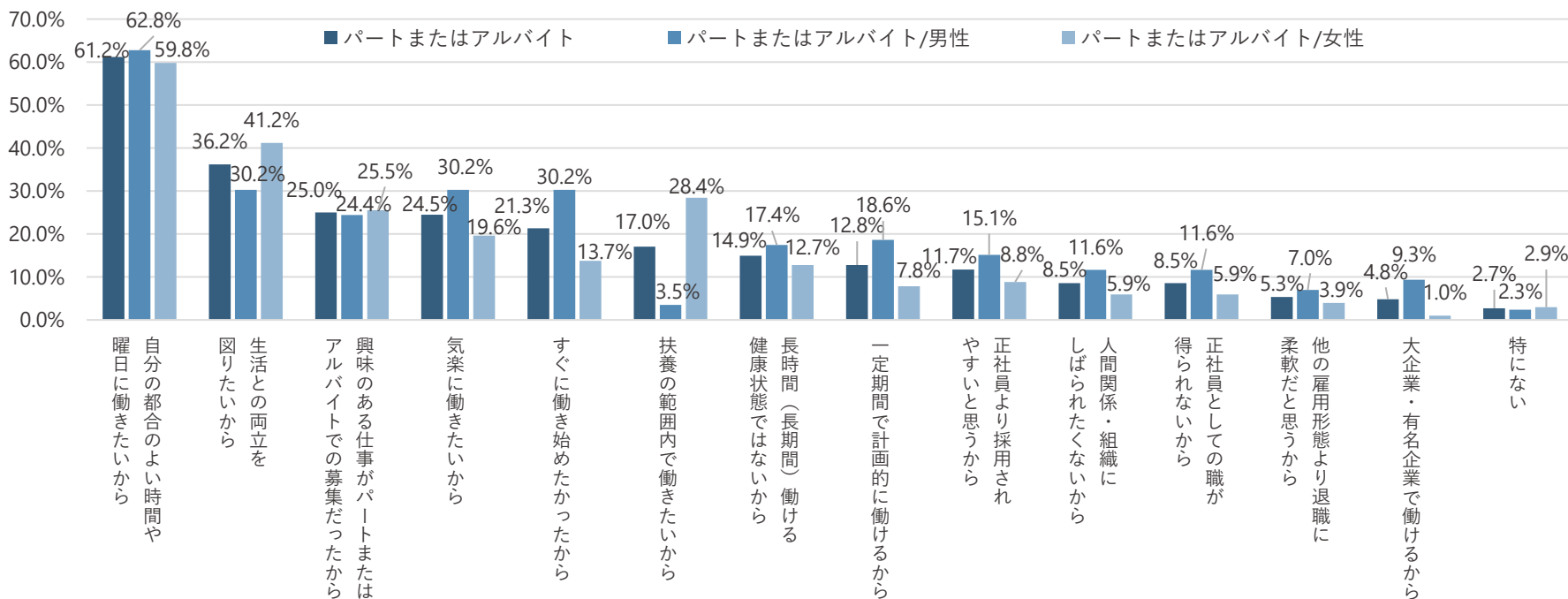


イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合の良い時間や曜日に働きたいから」で61.2%、次いで「生活との両立を図りたいから」が36.2%、「興味のある仕事がパートまたはアルバイトでの募集だったから」が25.0%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「すぐに働き始めたかったから」が16.5pt、「一定期間で計画的に働けるから」が10.8pt、「気楽に働きたいから」が10.6pt高くなった。取り急ぎある一定の期間勤めたいと意向がうかがえる。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が24.9pt、「生活との両立を図りたいから」が11.1pt高くなった。収入や外で働ける時間を制限しなければならない状況でも、生活と両立して出来る職場を探している人が多いようだ。扶養の範囲内での就労を望む声は、特に男性との差があり、大きな特徴となっている。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



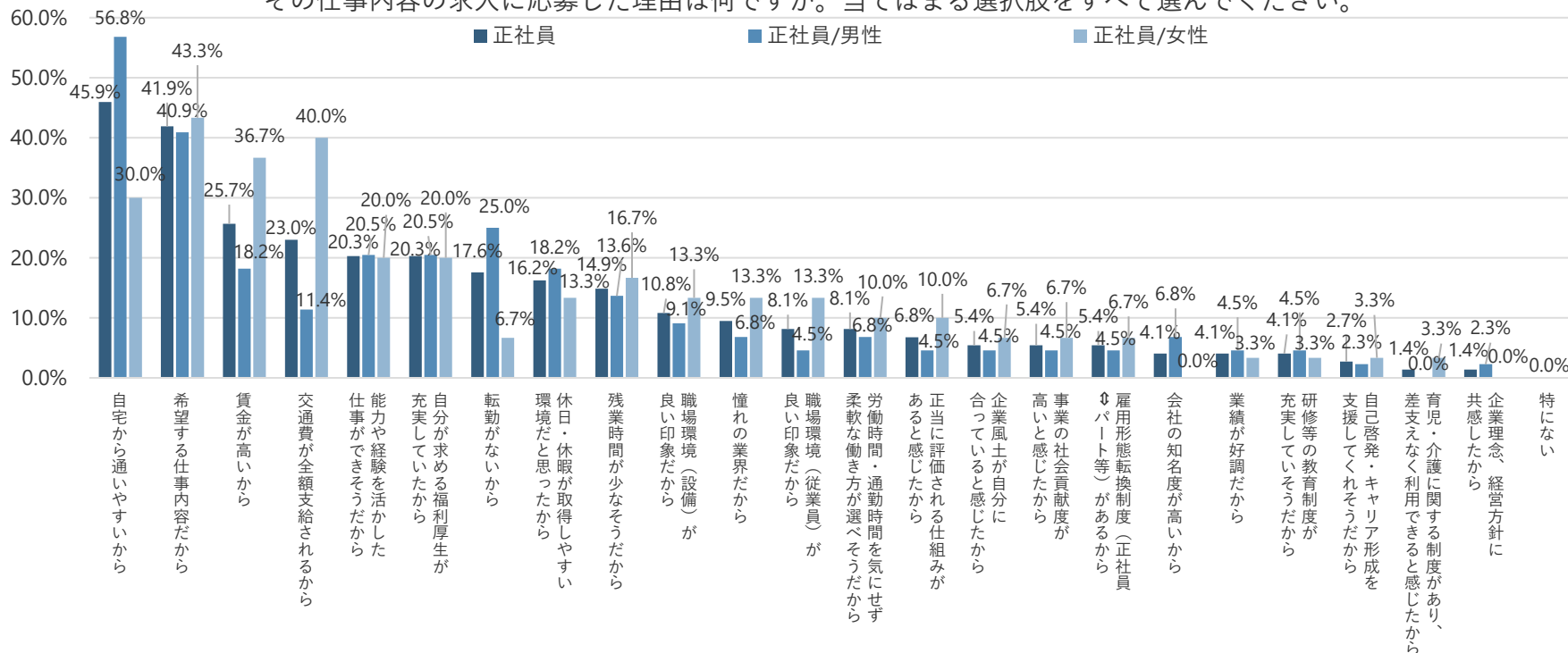
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」の45.9%、次いで「希望する仕事内容だから」が41.9%、「賃金が高いから」が25.7%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「自宅から通いやすいから」が26.8pt、「転勤が無いから」が18.3pt、「会社の知名度が高いから」が6.8pt高くなった。就業場所の移動が無いことが、勤めやすさとして好まれているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「交通費が全額支給されるから」が28.6pt、「賃金が高いから」が18.5pt、「職場環境（従業員）が良い印象だから」が8.8pt高くなった。自宅からの通いやすさよりも、交通費の支払いの有無を重要ととらえており、また賃金の高さも男性より選ばれていることから、給与の手取り金額を応募段階で気にかけている人が多いようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



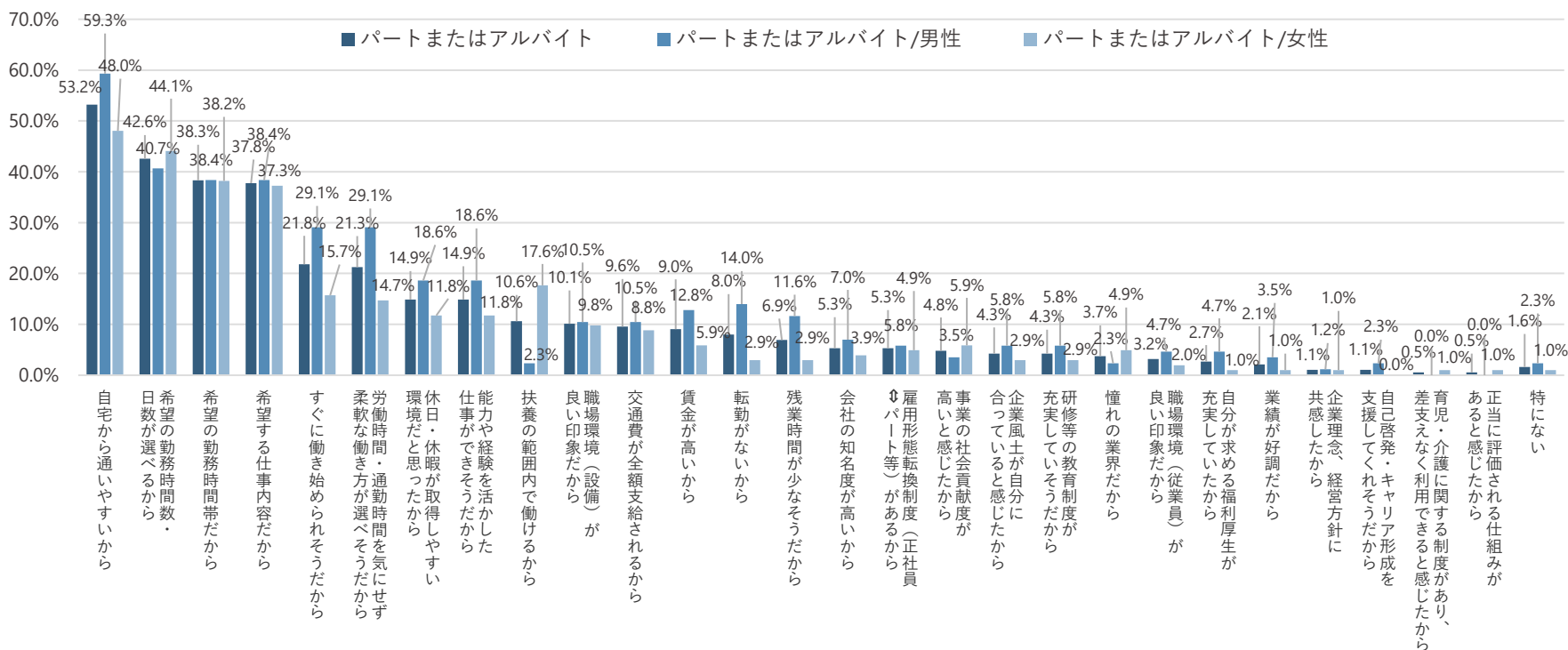
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で53.2%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が42.6%、「希望の勤務時間帯だから」が38.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が14.4pt、「すぐに働き始められそうだから」が13.4pt、「自宅から通いやすいから」が11.3pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が15.3pt高くなった。扶養の範囲内での勤務を希望する割合は、毎月の調査で男性の選択割合を大きく上回っており、大きな特徴となっている。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、会社の評価によって仕事へのモチベーションが高まるかどうかをきいた。全体では、「責任感や、積極性などの姿勢・意欲」で25.5%、次いで「出勤状況や勤務態度」が22.3%、「仕事を遂行する能力」が21.4%となった。「会社の評価によってモチベーションが上がることはない」は5.5%で、9割以上の人は何かがきっかけで仕事へのモチベーションが高まることがあるようだ。

年代別にみると、「30代以下」では「仕事の成果、結果」が28.6%と特に高くなった。他の年代よりも「勤続年数や業務の経験年数」は必然的に少ないため、モチベーションにつながる人は少ないようだ。「40代」では13.2%が評価でモチベーションが上がらないとしていて、別のアプローチが必要なのかもしれない。「50代」では、「責任感や、積極性などの姿勢・意欲」が28.4%と高くなった。「60代以上」では、「仕事を遂行する能力」と「出勤状況や勤務態度」が他の年代より高く24.1%だった。

あなたは、自身のどんなところを評価してもらえると、仕事へのモチベーションが高まりますか。

